

E M法に基づいた **論理的思考カステップアップコース**

VEH

「頭が整理できた」ようで、あとで振り返るとできていない、そんな人におすすめです。

- ◆情報収集の仕方や論理的な検証を学習することにより、効率的な原因究明の道筋を描くことができます。
- ◆複数の選択肢から最適案を策定するための「判断基準」や、「各選択肢のマイナス要因」の出し方を学習し、諦めない前向きな意思決定を行うことができます。
- ◆将来起こりうる問題に対応するために、リスクの評価の仕方を学習することにより、予防と発生時の対策を整理して、リスクに備えることができます。

<特色>

- ★仕事に必要な4つの思考領域「原因究明」、「意思決定」、「リスク対応」、「課題設定」にそって、学習します。
- ★身近なケースにより、学習者一人ひとりが当事者意識を持って学習できる内容です。

**<カリキュラム>****1. 考えることの必要性**

- 1-1 論理的に考えるとは
- 1-2 4つの考える領域

2. 原因究明 ～豆腐が売れ残る原因を探る～

- 2-1 究明すべきトラブルを明確にする
- 2-2 起きていること、起きていないこと
- 2-3 事実を整理する
- 2-4 起きている事実の特徴を探す
- 2-5 変わったことがないか探してみる
- 2-6 集めた情報から原因を推定する

3. 意思決定 ～もうけを増やすために新商品を選ぶ～

- 3-1 決定目的と決定事項の明確化
- 3-2 条件を列举し、分類する
- 3-3 条件の見直し
- 3-4 候補案の評価
- 3-5 マイナス要素の考察

4. リスク対応 ～スーパーへ豆腐を卸す～

- 4-1 対象を明確にする
- 4-2 実施計画の重点領域を探す
- 4-3 リスクを洗い出し、評価する
- 4-4 原因を想定し対策を考える

5. 課題設定 ～これでいいのかオレの豆腐店～

- 5-1 関心事を列举する
- 5-2 関心事を分離・分解する
- 5-3 優先順位をつける

<概要>**受講対象者**

- ビジネスパーソン全般

執筆・監修

- 一般社団法人 SNSIエキスパート協会

教材概要

- 想定学習時間：3時間
- 最短実行時間：66分

レポート問題

1回 全10問（ランダム出題）